

六郷の総鎮守



六郷神社崇敬会会報

5

平成3年12月発行

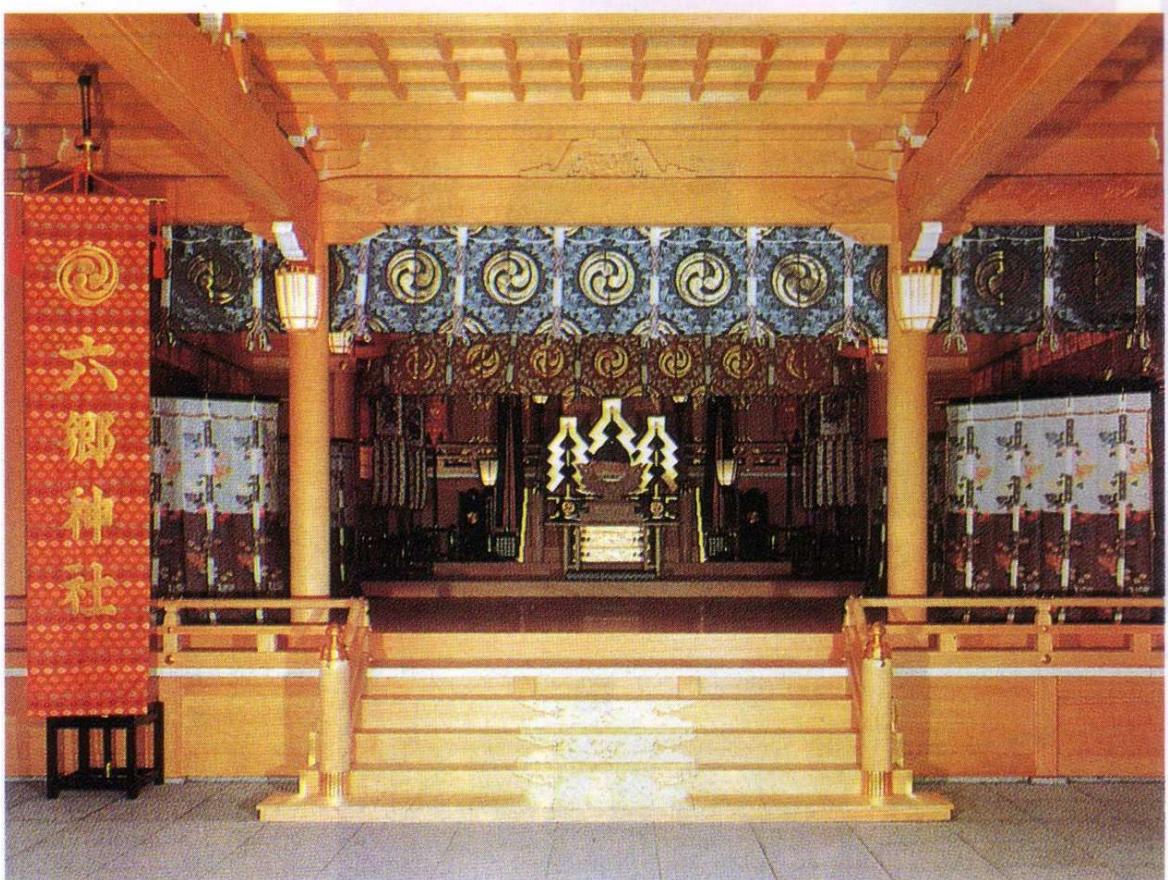
崇敬会活動の原点

会長 森田 賢治

平成三年十一月三日の文化の日、六郷神社崇敬会は創立二周年を迎え、しだれ桜の献木式に加えて添釜（野点）を記念行事として催しました。

顧みますと、鎮座九百三十年祭記念御造営事業を機に、崇敬会設立の気運が盛り上りました。その趣旨は、六郷八幡を信仰する者が結集して、神社との直接交流と相互の親睦を一層密にし、現代にふさわしい神社中心の文化的な事業を行つて、いさきかなりとも六郷神社の興隆に寄与したいというのが、その主眼であり、本会活動の原点もまたここにあります。

六郷神社は長い歴史と伝統をふまえて、盛大な祭礼、かずかずの民俗文化の継承はもとより、緑の濃い境内整備にも尽力され、地域環境の浄化にも大きく貢献されております。私たちはこの六郷神社を「心のふるさと」として、いつまでも大事にしてゆきたいと考えております。改めて崇敬会活動にご理解を賜り、一人でも多くの方にご入会をおすすめくださいますよう、お願ひ申し上げます。



すがすがしい檜の香にみちた社殿内部

●十一月三日

創立記念日の献木式と添釜(野点)

昨年は創立一周年記念に「しだれ梅」を献木しましたが、今年は「しだれ桜」。午前十一時からの式には会

員多数が参列。引き続き大日本茶道協会の皆さんのご奉仕で、文化の日にふさわしい添釜に移りました。

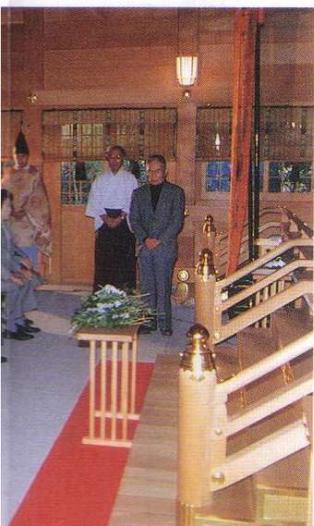


鍬入れを行う森田会長と鈴木宮司

●十月六日、七日

親睦・秩父路の旅

関東の霊山三峯神社、秩父神社などを参拝。雨に煙る墨絵のような景色と落鮎の味を満喫。



早朝まいり

参拝の後、会員が話をを行っています。

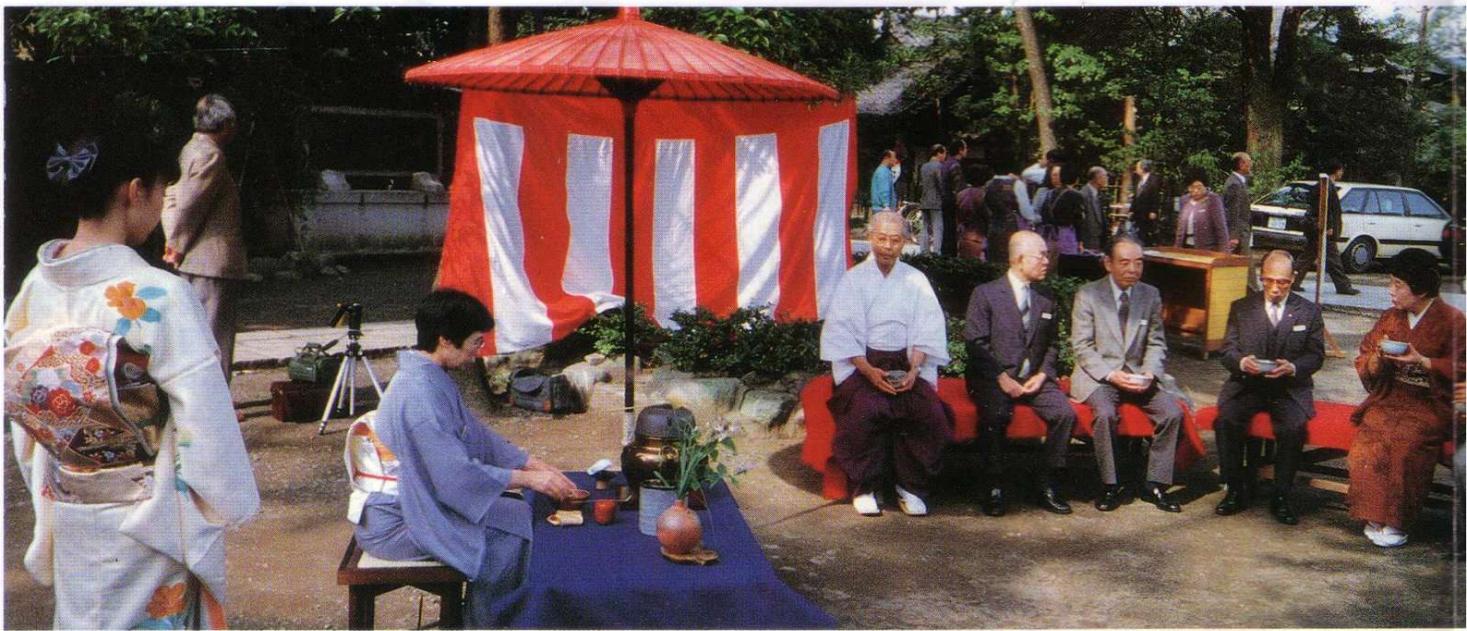


六郷神社の由緒ある曳船祭を、なんとかもう一度復活できないものかと、有志四十五名が羽田「かめだや」の屋形船に乗り、六郷川を航行して、昭和十二年に行われた最後の曳船祭を回想しました。

曳船祭をしのぶ会

●八月3日





第二回定期総会

七月七日

平成二年度の諸報告に続き、
三年度の事業計画案、収支予算
案が満場一致で承認され、桑原
静氏が新監事に選出されました。



旅行の写真をのぞき、
撮影は中谷亀氏です。

城南一のにぎわい

—6月8日、9日



六郷神社のお祭りのにぎわいは、昔も
今も、城南随一です。さまざまな露店が
所狭しとばかり境内に並び、参詣の人波
で社前に近づくのも容易ではありません。



毎月1日 早

すがすがしい早朝昇殿參
毎月交代で10分程度の講話

ご家族そろつて昇殿参拝を

平成四年一月三日 午前十時（第一回）
午前十一時（第二回）

一月七日午後一時
三十分に点火

流鏑馬とともに正月の風物詩となつてゐるのが、どんどん焼き。

一月三日の午前十時と十一時の二回、崇敬会員とその家族に限り昇殿参拝をして、神社から神酒と神札が授与されます。崇敬会では新春記帳所を設けますので、ご記帳の上、鳩八幡にちなんだ粗品をお受け取りください。なお、境内には甘酒進上の席も用意いたします。多数ご参拝ください。



1月7日午後1時より

こどもの開運、健康、出世を祈つて行われる流鏑馬は、全国でも珍しく、昭和三十八年に東京都無形民俗文化財に指定されました。

「八方にらみ」という独特の的を、カミシモ姿のこどもが神社役員の介添で、椿の木の弓に篠竹の矢をつがえて射るので、「弓射り」とも称されています。

流鏑馬といつても馬には乗らず、歩射（御備射）の様式をとつております。葵の紋の幔幕を張りめぐらした射場は、今でも女人禁制です。雨天でも行います。

第15回六郷のどんど焼き

新入会員名簿

自平成三年六月一日
至平成三年十二月五日

〔個人の部〕 東二 島津次郎
南二 中里嘉男 新蒲田

宇田川正八 須山ふみ 生稻利雄
南三 品川区

足利好枝 石渡信行
東一 小泉和愛 川崎市
渡辺 保 四谷貞雄
松島信弘 福田五雄

謝

第8回新春凧上げ大会

一月十五日午後一時

歳旦祭に樽酒奉納

新しい年を寿ぎ平和を祈る歳旦祭に、崇敬会では昨年に引き続き、清酒の二斗樽を奉納。除夜の太鼓の音とともに神門が開かれると、待ちかねたように社頭にぬかずく大勢の初詣客に、この樽酒は、氏子青年会の協力でふるまわれることなつております。

お正月といえば「天上大風」の凧上げ。すぐれた郷土玩具として有名な「六郷のとんび凧」の復活に力を入れている、古川薬師凧の会が、西六郷二丁目地先の多摩川河畔で、第八回新春凧上げ大会を行います。自慢の凧を持って他地区からも多数参加。名物の薬師うどんは一杯百円で好評です。

編集＝平野順治

発行＝六郷神社崇敬会
元 144 大田区東六郷三十一十八
六郷神社社務所内

電話 ○三一三七三一一八八九
振替 東京九一一三五五三